

市内183例目（県内280例目）の概要

令和3年2月11日公表

2月10日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内183例目（県内280例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住の30歳代、男性です。

市内外の複数の勤務先で仕事をされていますが、市外の勤務先は島根県が公表されます県内279例目と同じ勤務先です。

2月6日に37度台の発熱と頭痛の症状があり、8日に市内の医療機関を受診されました。

その後、症状が改善しないため、また市外の勤務先から検査受検の勧めもあり、2月10日に松江保健所に相談のうえ、市内の同じ医療機関を再度受診し、抗原定量検査を行った結果、陽性であることが判明したものです。

この方は、保健所の指導の下に自宅で待機し、本日2月11日、感染症対策を講じた県内の医療機関に入院予定です。

現在も、37度台の発熱、咳の症状はありますが、軽症とのことでした。

発症日2日前、2月4日以降の感染可能期間において、市内の勤務先で仕事をされていますが、接客の機会があるような仕事には従事しておらず、勤務先などでの接触者は限定的であり、把握できています。

発症日2週間前、1月23日以降の調査期間において、市外の勤務先でも仕事をされていますが、県外への移動歴、ならびに県外から来県された方との接触歴はないとのことでした。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広の検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする「感染しない、させない」ための取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

発熱・咳・鼻づまり・強い倦怠感など、風邪様の症状や花粉症のような症状は、新型コロナウイルス感染症との区別が難しいとされています。

このような体調不良時には、仕事や学校を休んでいただくことが、感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。

また、自己判断せず、まずはかかりつけ医に事前に電話で相談のうえ受診いただく、検査を受けるなど、医師の指示に従っていただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。